



## 株式会社 松屋フーズ

〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号  
TEL：0422(38)1121(代)  
http://www.matsuyafoods.co.jp

### 郵便はがき

1 8 0 8 7 9 0

料金受取人払郵便

武蔵野支店承認

213

差出有効期間  
平成21年6月  
30日まで有効

切手不要

(受取人)

東京都武蔵野市中町1-14-5

株式会社松屋フーズ 総務人事部 行

(キリトリ)



個人情報保護のため氏名はご記入いただかなくて結構です。

住 所 (都道府県名)

(都・道・府・県)

性 別 男 ・ 女

年 齢 20代未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上

職 業 会社員、会社経営者・自営業、官公庁・団体職員、  
専門職、主婦、無職、その他

株式投資歴 3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、  
20年以上

該当する項目に○をお付けください。

### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会：毎年3月31日  
期末配当：毎年3月31日  
中間配当：毎年9月30日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所  
公告方法 当社の公告は電子公告により行います。  
ホームページアドレス http://www.matsuyafoods.co.jp  
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告を  
することができない場合は、東京都において発行する日本  
経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 大阪府中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒183-8701東京都府中市日鋼町1番10  
(電話照会先) 住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417  
(其他のご照会) ☎0120-176-417  
同 取 次 所 住友信託銀行株式会社  
本店及び全国各支店  
単 元 株 式 数 100株

### 株券電子化後の株式に関するお届出先およびご照会先について

平成21年1月5日に株券電子化となります。その後のご住所変更等のお届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。  
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といします。)を開設いたします。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

### 株券電子化前後の単元未満株式の買取・買増請求のお取扱いについて

＜買取請求＞特別口座の株主様につきましては、株券電子化の施行日(平成21年1月5日)から平成21年1月25日まで、受付を停止いたします。また、平成20年12月25日から30日までに請求をいただいた場合は、代金のお支払は平成21年1月26日以降となります。

＜買増請求＞平成20年12月12日から平成21年1月4日まで、受付を停止いたします。また、特別口座の株主様につきましては、株券電子化の施行日(平成21年1月5日)から平成21年1月25日まで、受付を停止いたします。

※単元未満株式について「ほふり」を利用されている株主様につきましては、上記取扱と異なりますので、お取引の証券会社へお問い合わせください。



## 株式会社 松屋フーズ



## 第34期 中間報告書

2008年4月1日から2008年9月30日まで

## Interim Report 2008



[写真左上より]

●おろしコースとんかつ定食 ●「松屋」札幌駅前通店 ●カルビ焼肉定食  
●牛めし ●オリジナルカレーライス ●「すし松」用賀店

## 「第34期中間報告書」送付および 「第34期中間配当金のお支払」について

拝啓 株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当社第34期中間期（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）の事業の概況を、ここに第34期中間報告書としてお届けいたしますので、よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

次に、「第34期中間配当金のお支払」に関する書類も同封させていただきました。下記の通りお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

敬具

### 「第34期中間配当金のお支払」について

第34期中間配当金（1株につき12円）は、同封の「第34期中間配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行 全国本支店および出張所並びに郵便局（銀行代理業者）でお受け取りください。

なお、中間配当金の送金方法をご指定の方には、「第34期中間配当金計算書」および「配当金のお振込先について」を同封いたしましたので、ご確認をお願いいたします。

## HIGHLIGHTS | [連結決算ベース 第2四半期]

売上高

30,526 百万円

既存店売上高の前年比が101.9%となったことや、前年同期以降の新規出店による売上増加分等が寄与し、前年同期比262百万円の増収となった。

経常利益

777 百万円

外食業界にとって厳しい経営環境となったが、美味しさの追求と業務効率化をはかり、前年同期比60百万円の増益となった。

四半期純利益

233 百万円

上記の結果、四半期純利益は、前年同期比131百万円増益の233百万円となった。

## 厳しい経営環境が続いていますが、 ステークホルダーの皆様が誇れる店舗作りを目指します。



代表取締役社長  
瓦 葺 利 夫

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに当社2009年3月期中間期（以下、当中間期）の概況をご報告申し上げます。



### 当中間期の業績はいかがでしたか？



外食業界におきましては、原油・原材料価格の高騰や物価上昇懸念から個人消費が伸び悩み市場規模も縮小する中、業界を越えた競争激化に加え、食の安全・安心に対する消費者意識の一層の高まりから、各企業の取り組み姿勢が厳しく問われる状況へと変化し、経営環境は厳しさを増しております。

当社におきましては、新規出店を着実に実施していきながらも「既存店強化に傾注」とするという方針のもと、商品政策面では「美味追求」として、いつでもどこでもおいしい商品をお客様にお召し上がりいただけるよう、日々商品の開発、使用食材の見直し、調理オペレーションの改善に取り組んでまいりました。

新規出店を除く設備投資につきましては、49店舗の改装（全面改装4店舗、一部改装45店舗）を実施した他、食品加工工場および総合物流センターの用地取得などに投資を行ってまいりました。これらの取り組みの結果、売上高につきましては、主力業態の牛めし業態で、既存店前年比101.9%となり、前年同期比0.9%増の305億26百万円となりました。

売上原価につきましては、原価率はほぼ前年同期並の33.2%となりました。これは、当社の主要食材である牛肉の仕入価格が上昇したものの、店舗売上の増加により、原価率の高い外販売上の売上高全体に占める割合が低下したこと等によるものであります。

和定食の店「松乃家」店内







新弁当容器



提携農家ではクオリティーの高いキャベツが育っています。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期と同水準の64.2%となり、この内訳として、人件費の売上高に対する比率は34.4%、人件費以外の経費の売上高に対する比率は29.8%と、それぞれ前年同期並となりました。この前年同期並となった要因として、前年後半より環境への取り組みとして実施した『弁当容器の石油製品から紙製品への切替』に係る経費の増加や原油価格の高騰等の影響による配送費や電気料金等の増加といった費用増加があった一方で、様々な経費削減への取り組みを実施したこと等があげられます。

なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比につきましても、前年同期と同水準の67.6%となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期比3.4%増の7億91百万円、経常利益は同8.4%増の7億77百万円となり、減損損失等の特別損失の減少によって、四半期純利益は同128.9%増の2億33百万円と、いずれも前年同期を上回りました。

## Q 安全・安心への取り組みについて教えてください。

A 当社では、すべてのお客様がいつでも安心してお食事をとお楽しみいただけるように、徹底した品質・安全管理体制を確立しています。食材の仕入れは当社独自の品質基準をクリアしたものだけを購買しており、野菜加工品を含め輸入食品については、特に安全性に関する検査結果を十分に確認のうえ使用しております。また、食材を扱う生産工場では、品質マネジメントシステムであるISO9001の運用の徹底と継続的改善に努める他、最先端のテクノロジーを活用した万全の品質・衛生・味覚検査を展開し、生産現場から店舗に至る一連の過程で最高水準の安全確認が行われています。



自社工場では、ひとつひとつ丁寧に確認しています。

## Q 下期および通期の展望についてお聞かせください。

A 世界経済が混乱しており、日本経済もこの煽りを受けてしばらく不況が続くことが予想されます。しかし、低価格・生活食業種にとっては逆に業容拡大のチャンスと捉え、業績拡大に向けて一層邁進してまいりたいと考えております。これまで進めて来た取り組みを理想型になるまでやりきり、定着させ、格調ある松屋にしていきたいと考えております。株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

## 和定食の店「松乃家」東京赤坂に開店

2008年8月25日、和定食の店「松乃家(まつのや)」が東京赤坂に新規開店いたしました。

和定食の店「松乃家」は、とんかつ定食や魚定食、肉じゃが定食等の美味しい商品とお酒が楽しめる和食のお店をコンセプトとしています。

和食は近年、世界中でも注目されており、さらに高齢化社会や健康ブームなどの背景から和食を中心としたお店は年齢・性別を問わず幅広い方々にご利用いただけます。

お近くにお越しの際は、是非一度、和定食の店「松乃家」にお立ち寄りください。



トロ鯖塩焼き定食

### とんかつ業態

#### 松八、チキン亭

現在、「松八」6店舗、「チキン亭」3店舗、合計9店舗で運営しています（2008年9月末現在、「松乃家」除く）。

とんかつ業態は、「リーズナブルなお値段で、気軽に食べられる」を基本コンセプトとし、主力メニューは490円の「とんかつ定食」となっており、お客様に5分以内で美味しいとんかつをご提供できるよう工夫をこらしております。また、ソースやドレッシングにもこだわりをもって日々改良を重ねております。店内にはカウンター席はもちろん、テーブル席もご用意させていただいておりますので、女性やご家族連れのお客様にもゆったりご利用いただけるようになっております。



「松八」練馬店



カツ丼

### 鮓業態

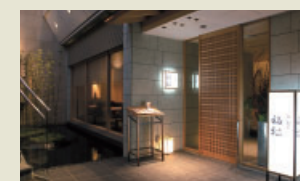
#### すし松、福松、すし丸、焼津丸

現在、回転寿司12店舗、立ち鮓2店舗、合計14店舗で運営しております（2008年9月末現在）。

毎日、築地市場からの直送配送により、新鮮なネタをお値打ち価格でご提供しております。お子様からご年配の方まで、幅広い年齢層の方々からご満足いただける商品ラインナップで、皆様のご来店をお待ちしております。同時に少しずつ新規出店も進めており、牛めし店のようなセントラルキッチン新設の検討や、店舗作業の効率化、マニュアル化を進め、お客様に喜ばれる店作りを目指し取り組んでおります。



「すし松」蕨店



「福松」三鷹店



## TOPICS

松屋のある生活をはじめませんか？



牛めし・定食・カレーの「松屋」では、「松屋の白ドレッシング」を発売することとなりましたのでご案内申し上げます。

長年ご愛顧いただいております「松屋の白ドレッシング」は、多くのお客様からのご要望もあり、ご家庭でもお楽しみいただけるようになりました。また、発売にあたり、環境に配慮しゴミの排出量を削減するために容器は別売りとし、詰め替え用袋にて発売させていただいております。6月下旬に一部店舗で発売以来、お客様には大変ご好評をいただいていることから、9月下旬より店舗数を拡大し販売させていただいております。是非、ご家庭でも松屋の味をお楽しみください。

松屋の白ドレッシング(433ml/袋) **300円**  
 本品賞味保持のため、最初にご使用になる時に開封してください。  
 100%マイボトルへ移し替える際は1人前(33ml/1人前平均)を使用してからマイボトルへ移し替える設計としております。

マイボトル(400ml/用) **250円**  
 家マイボトルに移し替える際は洗浄・乾燥後にご使用ください。

発売店舗 全国の「松屋」店舗  
 (北千住東口店、武蔵小杉店、西宮名塩SA店は除く)

2008年4月から  
2008年9月までに登場した

## 松屋の 新メニュー& キャンペーン

### 山かけ漬け鯖丼



2008年  
4月29日(火)  
発売

ふわふわの山かけと特製ダレに漬け込んだ新鮮マグロをトッピング! 「さっぱり・つるり」とした食感が嬉しい松屋の新しい味。

### うま唐丼



2008年  
6月12日(木)  
発売

特製甘旨ソースを絡めた柔らかな唐揚げにとろ〜りとした半熟玉子をトッピング! その名の通り「旨い」一品、ご賞味ください。

### 豚テキ定食



2008年  
8月21日(木)  
発売

ご好評にお応えして「豚テキ定食」が生まれ変わって帰ってきました。新たに開発したタレは、にんにく風味でより美味しさアップ!

### 新生活応援セール



2008年  
第1弾  
4月8日(火)〜4月15日(火)  
第2弾  
4月22日(火)〜4月29日(火)

第1弾では牛めし並を復刻価格の290円、第2弾では「牛焼肉定食」が50円引きなど、頑張る新生活を松屋も応援!

### 麻婆カレー



2008年  
5月22日(木)  
発売

カレーのピリリとした辛さと、コクのある麻婆の辛さ。2つの辛さがクセになる味! 新感覚の「麻婆カレー」をご賞味ください。

### うまトマハンバーグ定食



2008年  
6月26日(木)  
発売

トマトソースと半熟玉子をトッピング! 松屋の夏の定番「うまトマハンバーグ定食」が、今年も期間限定で復活!

### 豚と茄子の辛味噌炒め定食



2008年  
9月17日(水)  
発売

豚肉と茄子やタマネギなどにピリ辛の味噌を絡めたご飯が進む一品です。同時開催の新米フェア期間中はライス大盛無料サービス!

当中間期は、13店舗の新規出店。  
既存店49店舗の改装。  
今後も店舗網を拡大してまいります。

当中間期においては、「松屋」瑞江店(東京都)、「松屋」札幌駅前通店(北海道)、「松屋」長野駅前店(長野県)、鮎業態の「すし松」用賀店(東京都)など、合計13店舗を出店(撤退7店舗)した結果、2008年9月末日現在の国内総店舗数は730店舗(うちFC8店舗)となりました。

また、既存店49店舗の改装(全面改装4店舗、一部改装45店舗)も実施いたしました。





株主の皆様へのおしらせ

NEWS TO OUR SHAREHOLDERS

松屋の人気メニューが冷凍個食パックになって新登場！  
ご家庭でもいつもの味をお召し上がりいただけます。  
調理方法は簡単！ 電子レンジで温めるだけ！  
松屋の冷凍個食パックを是非一度お試しください。

豪州産牛めしの具セット 3,800円 (税込)



あの松屋の牛めしが冷凍パックで登場。上質な牛肉を秘伝のタレで煮込んだ、感動の味を手に入れるチャンスです。豪州産牛肉を100%使用。タマネギは国産限定でタレは化学調味料を一切使用していません。

1セット 10パック入り(1パック135g)

栄養成分表示 (1食当り) エネルギー221kcal たんぱく質11.6g 脂質16.5g 炭水化物6.6g ナトリウム1000mg 食塩相当量2.6g

豚めしの具セット 3,600円 (税込)



豊かな経験を誇る松屋が、豚めしを研究しつづけて生まれた逸品です。厳選された肉とタマネギを、豚めし専用秘伝のタレでじっくり煮込みました。たとえば、キムチを乗せて「キムチ豚めし丼」など、味わい方もいろいろ。

1セット 10パック入り(1パック135g)

栄養成分表示 (1食当り) エネルギー230kcal たんぱく質14.4g 脂質16.5g 炭水化物5.9g ナトリウム1100mg 食塩相当量2.7g

スパイシーチキンカレーセット 3,100円 (税込)



多彩なスパイスが織り成す豊かな味わいをお楽しみください。通常10種類程度のスパイスを、松屋では約30種類もブレンドしています。上質な鶏肉と新鮮な野菜、果実の甘みが溶け合うさわやかな刺激。手間ひまかけて、じっくりコトコト煮込んだ深いコクも松屋ならではの。

1セット 10パック入り(1パック200g)

栄養成分表示 (1食当り) エネルギー217kcal たんぱく質12.9g 脂質11.5g 炭水化物15.4g ナトリウム1200mg 食塩相当量3.1g

豪州ミックスセット 3,550円 (税込)



松屋の定番メニューをいっぺんにお楽しみいただけるセットです。

豪州産牛めしの具 (135g) ..... 5個  
豚めしの具 (135g) ..... 2個  
スパイシーチキンカレー (200g) ..... 3個

※表示価格にはすべて送料(380円)が含まれております。

財務データ

CONSOLIDATED FINANCIAL DATA

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てています。

● 四半期連結貸借対照表(要旨) (ご参考) (単位:百万円)

| 科 目         | 当第2四半期<br>2008年9月30日現在 | 前第2四半期<br>2007年9月30日現在 | 前 期<br>2008年3月31日現在 |
|-------------|------------------------|------------------------|---------------------|
| 資 産 の 部     | 資 産 の 部                | 資 産 の 部                | 資 産 の 部             |
| 流 動 資 産     | 9,705                  | 9,982                  | 10,962              |
| 固 定 資 産     | 37,836                 | 38,092                 | 37,207              |
| 有 形 固 定 資 産 | 22,796                 | 22,905                 | 22,166              |
| 無 形 固 定 資 産 | 416                    | 490                    | 434                 |
| 投資その他の資産    | 14,624                 | 14,695                 | 14,606              |
| 資 産 合 計     | 47,542                 | 48,074                 | 48,169              |

(ご参考) (単位:百万円)

| 科 目             | 当第2四半期<br>2008年9月30日現在 | 前第2四半期<br>2007年9月30日現在 | 前 期<br>2008年3月31日現在 |
|-----------------|------------------------|------------------------|---------------------|
| 負 債 の 部         | 負 債 の 部                | 負 債 の 部                | 負 債 の 部             |
| 流 動 負 債         | 9,215                  | 8,813                  | 9,871               |
| 固 定 負 債         | 9,561                  | 11,145                 | 9,530               |
| 負 債 合 計         | 18,776                 | 19,959                 | 19,402              |
| 純 資 産 の 部       | 純 資 産 の 部              | 純 資 産 の 部              | 純 資 産 の 部           |
| 株 主 資 本         | 28,788                 | 28,123                 | 28,784              |
| 資 本 金           | 6,655                  | 6,655                  | 6,655               |
| 資 本 剰 余 金       | 6,963                  | 6,963                  | 6,963               |
| 利 益 剰 余 金       | 15,180                 | 14,514                 | 15,176              |
| 自 己 株 式         | △ 11                   | △ 10                   | △ 10                |
| 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | △ 23                   | △ 8                    | △ 16                |
| その他有価証券評価差額金    | —                      | △ 0                    | △ 0                 |
| 為替換算調整勘定        | △ 23                   | △ 8                    | △ 16                |
| 純 資 産 合 計       | 28,765                 | 28,114                 | 28,767              |
| 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 47,542                 | 48,074                 | 48,169              |

「四半期報告制度」の導入にともなう財務諸表の表記について

当期から金融商品取引法に基づく四半期報告制度が導入されたことにより、表記内容が変更されていますが、当冊子では株主様の利便性を考慮し、以下を取り決めました。  
■「四半期連結損益計算書(要旨)」「四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)」の数値につきましては、期初からの「累計値」を用いています。  
■当第2四半期の財務情報と前年同期の財務情報とは会計基準や用語表現などが異なります。しかし前年と比較しやすいよう、「ご参考」として併記しています。その際、前年同期(中間期)につきましては「前第2四半期」と記述しています。

● 四半期連結損益計算書(要旨) (ご参考) (単位:百万円)

| 科 目                 | 当第2四半期<br>2008年4月1日から2008年9月30日まで | 前第2四半期<br>2007年4月1日から2007年9月30日まで | 前 期<br>2007年4月1日から2008年3月31日まで |
|---------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 売 上                 | 30,526                            | 30,263                            | 61,701                         |
| 売 上 原 価             | 10,139                            | 10,065                            | 20,213                         |
| 売 上 総 利 益           | 20,387                            | 20,198                            | 41,488                         |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 19,595                            | 19,432                            | 38,731                         |
| 営 業 利 益             | 791                               | 765                               | 2,756                          |
| 営 業 外 収 益           | 199                               | 168                               | 380                            |
| 営 業 外 費 用           | 213                               | 216                               | 459                            |
| 経 常 利 益             | 777                               | 717                               | 2,677                          |
| 特 別 利 益             | 8                                 | 75                                | 121                            |
| 特 別 損 失             | 176                               | 438                               | 756                            |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益    | 609                               | 353                               | 2,043                          |
| 法人税、住民税及び事業税        | 317                               | 190                               | 1,087                          |
| 法人税等調整額             | 58                                | 61                                | △ 36                           |
| 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益 | 233                               | 101                               | 991                            |

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (ご参考) (単位:百万円)

| 科 目                  | 当第2四半期<br>2008年4月1日から2008年9月30日まで | 前第2四半期<br>2007年4月1日から2007年9月30日まで | 前 期<br>2007年4月1日から2008年3月31日まで |
|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | △ 147                             | 2,107                             | 6,734                          |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △ 2,243                           | △ 681                             | △ 1,629                        |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △ 174                             | △ 1,345                           | △ 3,370                        |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | △ 2                               | 2                                 | △ 1                            |
| 現金及び現金同等物の増減額        | △ 2,568                           | 82                                | 1,732                          |
| 現金及び現金同等物期首残高        | 5,259                             | 3,527                             | 3,527                          |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 | 2,690                             | 3,610                             | 5,259                          |

お電話でのご注文 (セット販売のみ)

受付時間:平日・土・日・祝日 10:00～18:00(お盆休み、年末年始等は除く)

フリーダイヤル 0120-127-230

※携帯電話からもご利用いただけます。

上記の番号で  
繋がらない場合  
0422-38-1206

松屋オンラインショップでのご購入 (セット販売のみ)

インターネットで松屋の冷凍個食パックを販売しております。  
詳しくはHPで!

<http://www.matsuyafoods.co.jp>

松屋フーズ 検索 クリック!

下記の通販サイトからでもご購入いただけます。

ヤフーストア <http://store.shopping.yahoo.co.jp/matsuyafoods/index.html>

楽天市場 <http://www.rakuten.co.jp/matsuya/index.html>

# 株式の状況・会社概要

STOCK INFORMATION & CORPORATE DATA

## 株式の状況

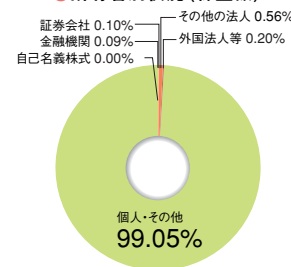
(2008年9月30日現在)

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 70,000,000株 |
| 発行済株式総数  | 19,063,968株 |
| 株主数      | 30,892名     |

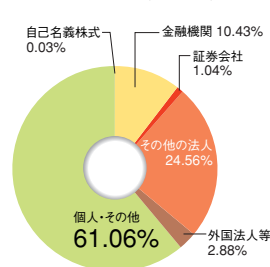
## 大株主（上位10名）

| 株主名                                                              | 当社への出資状況  |         |
|------------------------------------------------------------------|-----------|---------|
|                                                                  | 持株数(株)    | 出資比率(%) |
| 瓦 葺 利 夫                                                          | 4,443,600 | 23.31%  |
| 有 限 会 社 テ イ ケ イ ケ イ                                              | 2,729,441 | 14.32%  |
| 有 限 会 社 ト ウ イ ー ル                                                | 1,830,000 | 9.60%   |
| 瓦 葺 一 利                                                          | 828,500   | 4.35%   |
| 瓦 葺 香                                                            | 744,372   | 3.90%   |
| 商 工 組 合 中 央 金 庫                                                  | 518,400   | 2.72%   |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社                                             | 448,800   | 2.35%   |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社<br>(中央三井アセット信託銀行再信託分・株式<br>会社三井住友銀行退職給付信託口) | 311,000   | 1.63%   |
| 松 屋 社 員 持 株 会                                                    | 263,289   | 1.38%   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                                          | 185,200   | 0.97%   |

●所有者別状況(株主数)



●所有者別状況(株式数)



## 会社概要

(2008年9月30日現在)

|         |                                                                              |
|---------|------------------------------------------------------------------------------|
| 設立      | 1980年1月16日                                                                   |
| 資本金     | 66億5,593万2,100円                                                              |
| 代表取締役社長 | 瓦葺利夫                                                                         |
| 従業員数    | 1,244名(連結ベース)                                                                |
| 売上高     | 617億円(第33期実績 連結ベース)                                                          |
| 本社      | 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号                                                            |
| 工場      | 嵐山：埼玉県比企郡嵐山町花見台4番地3号<br>富士山：静岡県富士宮市大字北山字峯4242番地4号                            |
| 店舗      | 730店(直営722店、FC8店)                                                            |
| 事業内容    | ※海外7店舗を除く<br>・牛めし定食事業<br>・とんかつ事業、鮎事業、ラーメン事業 ほか<br>・フランチャイズ加盟店への食材等の販売および経営指導 |

## 役員一覧

(2008年9月30日現在)

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| 代表取締役社長  | かわら ぶき とし 夫<br>瓦 葺 利 夫   |
| 代表取締役副社長 | みどり かわ げん 治<br>緑 川 源     |
| 専務取締役    | まつ ぶき かつ ひろ<br>小 松 崎 克 弘 |
| 取締役      | さくら しげ お 雄<br>桜 島 茂 雄    |
| 取締役      | さとう まさ とし 敏<br>佐 藤 雅 敏   |
| 取締役      | さいとう みち お 夫<br>斎 藤 道 夫   |
| 取締役      | うす よし と 人<br>薄 井 芳 人     |
| 常勤監査役    | さい かね よし 芳<br>斉 木 兼 芳    |
| 監査役      | ふじ きの きよ 清<br>藤 の 木      |
| 監査役      | やま もと ひろし 宏<br>山 本       |

Matsuya International, Inc.  
米国における食材の仕入・加工・販売

Matsuya New York, Inc.  
米国における飲食店舗の運営

青島松屋快餐有限公司  
中華人民共和国における飲食店舗運営、地場企業の技術指導、各種業務委託

# アンケート

SHAREHOLDER SURVEY



第33期期末報告書のアンケートでは、  
1,275名の株主の皆様から  
ご意見・ご回答をいただきました!

## 第33期期末報告書 集計報告

- IR情報の提供手段としてどのようなものを希望されますか  
① 株主通信(期末報告書) ..... 47.0%  
② インターネットHP ..... 34.9%  
③ 投資家説明会 ..... 10.9%
- 今回の期末報告書で、興味を持っていた内容は何ですか  
① 食材に対する松屋の取り組み ..... 23.1%  
② 新メニュー&キャンペーン ..... 17.4%  
③ 松屋の新業態 ..... 16.4%
- 巻頭の社長インタビューの中で、興味を持っていた内容は何ですか  
① 新業態も含めた店舗展開戦略について ..... 25.6%  
② 環境保全に対する取り組みについて ..... 18.2%  
③ 第33期の業績について ..... 17.1%
- 当社の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか(複数回答可)  
① 食の安全・安心の取り組み ..... 29.4%  
② 商品開発 ..... 23.6%  
③ 価格政策 ..... 12.5%

ご協力いただいた株主の皆様、ありがとうございました。

## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、  
アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、  
アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 9887

いいかぶ 検索 Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓  
に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

空メールによりURL自動返信  
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元  
に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から  
抽選で薄謝(図書カード500円)  
を贈呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」  
サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細  
<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用さ  
せていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

## 【アンケートに関するお願い】

当社では、株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、アン  
ケートを実施させていただいております。お手数ではございますが、質問  
にお答えいただき、ご投函ください。ご協力お願いいたします。

## 株主の皆様へアンケートのお願い

- 当社株式をどの位の期間保有されていますか。  
a. 10年以上 b. 7年~10年 c. 5年~7年 d. 3年~5年  
e. 1年~3年 f. 1年未満
- 今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。  
a. 売却 b. 長期保有 c. 買い増し  
また、上記方針を決定するための判断材料は何ですか。(複数回答可)  
a. 株価 b. 配当 c. 株主優待 d. 将来計画 e. 業績  
f. その他( )
- IR情報の提供手段としてどのようなものを希望されますか。  
a. 株主通信 b. 投資家説明会 c. インターネットホームページ  
d. IR広告 e. その他( )
- 今回の中間報告書で、興味を持っていた内容は何ですか。  
a. 社長インタビュー b. 松屋の新業態 c. 松屋のある生活をはじめませんか?  
d. 新メニュー&キャンペーン e. 店舗戦略 f. 株主の皆様へのおしらせ  
g. 財務データ h. アンケート結果  
i. その他( )
- 巻頭の社長インタビューの中で、  
興味を持っていた内容は何ですか。  
a. 中間期の業績 b. 安全・安心への取り組みについて。  
c. 下期および通期の展望について。  
d. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください。  
( )
- 当社の今後の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか。  
(複数回答可)  
a. 商品開発 b. 販売促進(キャンペーン) c. 価格政策  
d. 店舗展開 e. 業態の多様化 f. M&A g. 食の安全・安心の取り組み  
h. 環境問題対策 i. CSRの取り組み(企業の社会的責任) j. 海外展開  
k. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください。  
( )

ご協力ありがとうございました。

※1. (株)エム・ビー・アイおよび(株)エム・エム・シー・エーは2008年4月1日付で当社と合併いたしました。  
※2. (株)松屋ファームと青島松屋快餐有限公司は、非連結子会社で持分法非適用会社。